



ひとりでも悩まないで 一人ひとりの大切ないのち



▼平成10年以降、日本の年間自殺者数は3万人を越えています。警察庁の報告では、平成20年は3万2249人(男性2万2831人、女性418人)、毎日90人近くの人が自らのいのちを絶っている計算になります。これは、交通事故による死亡者数の約5倍の数にのぼります。鹿児島県においても、平成10年以降毎年5000人前後の尊いいのちが失われています。

警察庁によれば、自殺者数は男性が女性の2〜3倍多く、40〜60歳代に特に多くなっています。自殺の理由としては、「健康問題」がもっとも多く、「経済・生活問題」「家庭問題」「勤務問題」などが続きます。その人自身の性格傾向、人権、価値観のほか、取り巻く家庭や地域、職場のあり方などが複雑に絡み合っており、自殺に至るまで考えられます。

▼これまで、自殺は個人的な問題で、防ぐことはできないと考えられてきました。しかし、現在では、適切な対応と環境で、避けることができる死と考えられています。

※平成18年6月には、自殺対策基本法が制定されました。自殺対策基本法では、自殺対策は社会全体で取り組む必要があるとされています。

3つの基本認識

- 1 自殺は思いこまれた末の死
- 2 自殺は防げることがある
- 3 自殺を考えている人は悩みを抱えながらもサインを発している

▼次のような状態に気がつけましょう。このようなサインが多く見られる場合には、各相談窓口や医療機関への相談・受診をおすすめします。

- ・うつ病の症状(気分が沈む、自分を責める、仕事の能率が落ちる、決断できない、不眠が続く)
- ・原因不明の身体の不調が続く
- ・酒量が増える
- ・安全や健康が保てない(なげやりになる)
- ・仕事の負担が急に増える、大きな失敗をする、職を失う
- ・職場や家庭でサポートが得られない
- ・本人にとって価値のあるもの(職、地位、家族、財産など)を失う
- ・重症の身体の病気にかかる

■自殺に関する相談・情報の問合せ
県自殺予防情報センター
TEL099-275512082
※個人情報厳守します。

11月は「郷土に学び・育む青少年運動」の強調月間です

郷土に学び・育む 青少年運動強調月間

県及び青少年育成県民会議では、11月を「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間とし、学校、家庭、職場、地域、関係機関・団体等が一体となり、青少年の自立の精神と豊かな感性の醸成、国際的感覚や心豊かな心を愛する心の醸成を目的として、青少年育成県民運動の充実と定着を図るための期間として実施するものです。

子ども・若者育成支援強調月間

内閣府では、子ども・若者の健全な育成、子ども・若者が社会生活を円滑に営むことができるようにするための支援その他の取り組みを図るため「子ども・若者育成支援推進法」を平成21年に制定(平成22年4月1日施行)しました。

家庭や学校、企業、地域など社会

今月の言葉・人と人 心をつなぐ 思いやり
市民あいさつ運動日・11月19日(金) 市民全体で声かけ・あいさつを



全般に深く関係する子ども・若者育成支援への取り組みが国民的な理解と広がりを持ったものとなるよう、国民運動を強力に推進するため、11月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定め、「全国青少年健全育成強調月間」(を名称変更)期間中に子ども・若者育成支援に対する国民的な理解を深めることも、各種活動への積極的な参加を促し、国民運動の一層の充実と定着を推進するものです。

高校通信 枕高15号

枕崎高校へのお問い合わせ TEL72-0217 (代表)

今月のテーマ 新生徒会執行部始動!



全校生徒をまとめあげ、あらゆる学校行事を運営する生徒会役員。この度、3年生を中心とした執行部から、全校生徒の投票で選ばれた2年生を中心とした新執行部にバトンタッチしました。

10月21日に行われた生徒総会では、枕高の状況についてスライド映像を使った問題提起をするなど工夫ある取り組みを行い、生徒の要望や意見を取りまとめ堂々と総会を取り仕切りました。



▲生徒会執行部による打合せの様子

新生徒会長 床次沙紀

■枕崎高校の良さは、部活動やボランティア活動が盛んなところです。部活動は、野球、バドミントン、バレー、書道や吹奏楽などが大会や行事で活躍しています。また、市の祭りや行事にボランティアとして多数の生徒が参加しています。地域と共に、今後もより良い枕高にするため頑張ります。

新生徒副会長 朝田奏子

■総合学科の良いところは、体験的な学習が多く、幅広い科目選択ができること、進学にも就職にも対応できることです。これらを地域の方々や中学生にも知ってもらいたいです。また、枕高生がもっと楽しい学校生活を送れるように、生徒会活動を一生懸命頑張りたいと思います。

- 前列左から
田中成美(2年)
野田英理奈(2年)
床次沙紀(2年)
朝田奏子(2年)
今村菜想(2年)
- 後列左から
和田純一(顧問教諭)
平田裕貴(1年)
中釜勇亮(2年)
濱田聡一郎(1年)

図書館 だより

No.223

市立図書館 ☎ 72-9254

★開館時間 9:30~18:00

市ホームページで、
新着本をご覧になれます

カレンダー 11月10日~12月9日

日	月	火	水	木	金	土
			10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9		

- 休館日
- 絵本や紙芝居の読みかけ
毎週水曜日 午後3時半~
- ◆ お楽しみ映画会
午後2時~ 3階会議室

新着本

時代小説スペシャル展 ~11/16 1階カウンター前にて

この秋、江戸時代で繰り広げられる世界にじっくり浸ってみてはいかがでしょうか。映画・ドラマ化されたものや新作などたくさんそろえています。



十三人の刺客
池宮彰一郎(原案)
羽雄一郎(著)



明日を刻む時計
宇江佐真理(著)

■天下の御政道のひずみを正すべく隠密裏に集められた、身分も年齢も様々な十三人の侍たち。強情暴虐の限りを尽くす松平青直の首を討ち仕留めることができるのか...

■明暦の大火から10年、伊三次とお文の夫婦は、長女お吉を授かった。そんな2人の目下の悩みは、独身を続けるに破龍の進と、絵師になる修行をしている息子・伊与太の身の上で...

古本市を開催 1/11~1/23(予定)

12月1日から本を集めます。家で眠っている本を図書館へお持ちください。



「じゃあ、読もう。」
2010年は国民読書年

トロイメライ
■池上 永一(著)

青天の霹靂
■劇団ひとり(著)

わたしの見た
かわいそうなソウ
■澤田 喜子(著)

10びきのかえるの
あきまつり
■間所 ひさこ(さく)
仲川 道子(え)